

令和8年度 十津川紀の川直轄管理事業
津風呂ダム用水付帯設備修理工事

特別仕様書

近畿農政局

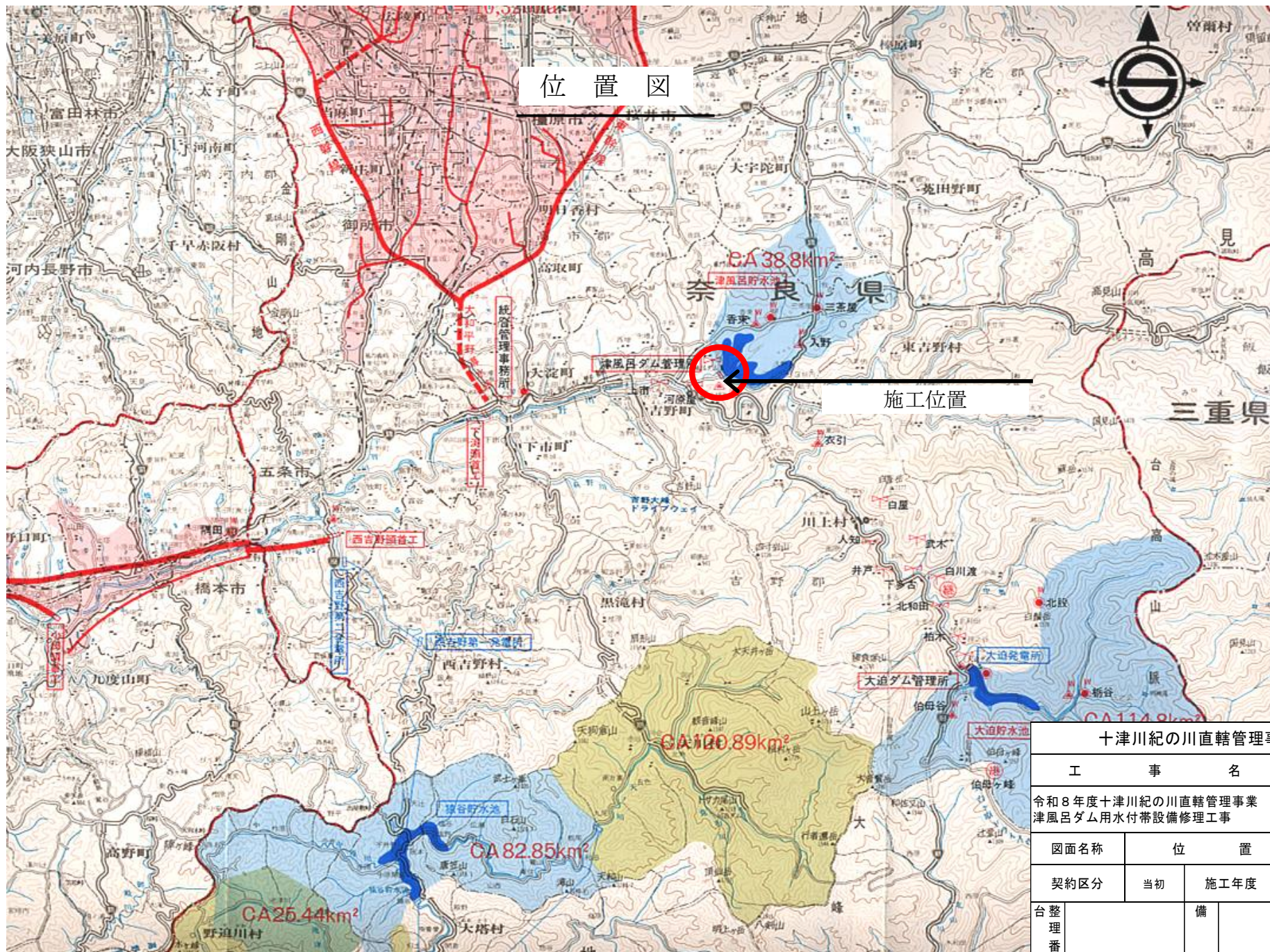
南近畿土地改良調査管理事務所

項 目	内 容	備 考
第1章 総 則	令和8年度 十津川紀の川直轄管理事業 津風呂ダム用水付帯設備修理工事（以下「本工事」という。）の施工に当たっては、この特別仕様書により実施するものとする他、関係法令を遵守のうえ行うものとする。	
第2章 工事内容		
1. 目 的	本工事は、国営十津川紀の川土地改良事業により造成された津風呂ダム貯水池の機能維持・保全を目的として津風呂ダム用水付帯設備修理を行うものである。	
2. 工事場所	奈良県吉野郡吉野町河原屋地内	
3. 工事概要	本工事の概要は次のとおりである。	
	鋼材修理作業工 1 式	
	筏場修理作業工 1 式	
	水中ポンプ据付工 1 式	
4. 工事数量	別紙「工事数量表」のとおりである。	
第2章 施工条件		
1. 施工しない	原則、土曜日、日曜日及び祝日、年末年始期間。	
日		
2. 施工しない	原則、平日の17時15分から翌8時30分まで。	
時間帯		
第3章 現場条件		
1. 第三者に対	(1) 安全衛生	
する措置	受注者は、工事中におけるすべての危険、損失、損害等を防止するために必要な作業規制、標示、現場への立ち入り規制等を設け、第三者及び工事関係者に周知徹底するものとする。	
	(2) その他	
	1) 既設構造物（電線等）及び第三者に損害を与えた場合は、受注者の責任で処理するものとする。	
第4章 施工		
1. 一般事項	(1) 共通事項	
	1) 工事施工に先立ち、工事区域の既存施設等を確認し、施工に伴う被害等が起きな	

項 目	内 容	備 考																
<p>第5章 据付</p> <p>1. 一般事項</p> <p>2. 機器据付</p>	<p>いように対策すること。</p> <p>2) 工事用地周辺は、受注者の責任において整理整頓に努めなければならない。</p> <p>(2) 検測又は確認</p> <p>1) 本工事は、下表に示すとおり検測又は確認を受けるものとする。ただし、確認時期・頻度については監督職員の指示により変更する場合がある。</p> <p>2) 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。</p> <table border="1" data-bbox="421 678 1315 875"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>確認内容</th> <th>確認時期・頻度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材料</td> <td>材料確認</td> <td>現場搬入時</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接</td> <td>状態確認</td> <td>溶接完了時</td> <td></td> </tr> <tr> <td>据付</td> <td>動作確認</td> <td>据付完了後</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>据付に先立ち作業区域の既存施設等を確認し、据付に伴う被害等が起きないように作業しなければならない。</p> <p>(1) 部品交換は、現地作業とする。</p> <p>(2) 部品交換に使用する接続材料等は、J I S規格品、又は同等品以上のものを受注者で準備し、使用しなければならない。</p> <p>(3) 作業員は救命胴衣を装着し、作業しなければならない。</p> <p>(4) 貯水面上に作業スペースが必要な場合はダム湖に設置している作業台船1台を考えている。</p> <p>(5) 筏の固定鋼材は既設品を流用する。溶接箇所は、別添図に示す位置となるが、施工に伴い、取水配管へ被害等が起きないように対策すること。</p>	工種	確認内容	確認時期・頻度	備考	材料	材料確認	現場搬入時		溶接	状態確認	溶接完了時		据付	動作確認	据付完了後		
工種	確認内容	確認時期・頻度	備考															
材料	材料確認	現場搬入時																
溶接	状態確認	溶接完了時																
据付	動作確認	据付完了後																
<p>第6章 機器仕様</p>	<p>主要機器の仕様は次のとおりである。</p> <p>(1) 水中ポンプ：川本ポンプ製 BU4形 汚物水中ポンプ</p> <p>①運転方式：非自動型 フランジタイプ</p> <p>②口径：65mm</p> <p>③吐出量：0.16m³/min</p> <p>④全揚程：14.2m</p>																	

項 目	内 容	備 考
第7章 試運転調整	<p>⑤フランジ：J I S 10K 薄形</p> <p>⑥モーター：1.5kW</p> <p>⑦電源：3相200V</p> <p>⑧周波数：60Hz</p> <p>⑨質量：54kg</p> <p>本工事の試運転調整に要する電力料金（基本料金・使用料金）は発注者において負担する。</p>	
第8章 施工管理等	<p>施工管理は、数量表に示す内容について写真撮影を行い管理するものとする。</p>	
第9章 定めなき事項	<p>(1) 設計図面及び本仕様書に示されていない事項であっても構造、機能上当然必要と認められる軽微な事項については受注者の負担で処理するものとする</p> <p>(2) この仕様書に定めない事項又はこの工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。</p>	

事業名	十津川紀の川直轄管理事業		
工事名	令和8年度 十津川紀の川直轄管理事業 津風呂ダム用水付帯設備修理工事		
区分	当初	図面枚数	5枚
図面番号	図面名称	枚数	備考
1	位置図	1	
2	平面図	1	
3	ポンプ取付平面図	1	
4	ポンプ設備配管詳細図	1	
5	スクリーン構造イメージ図	1	
合計		5	

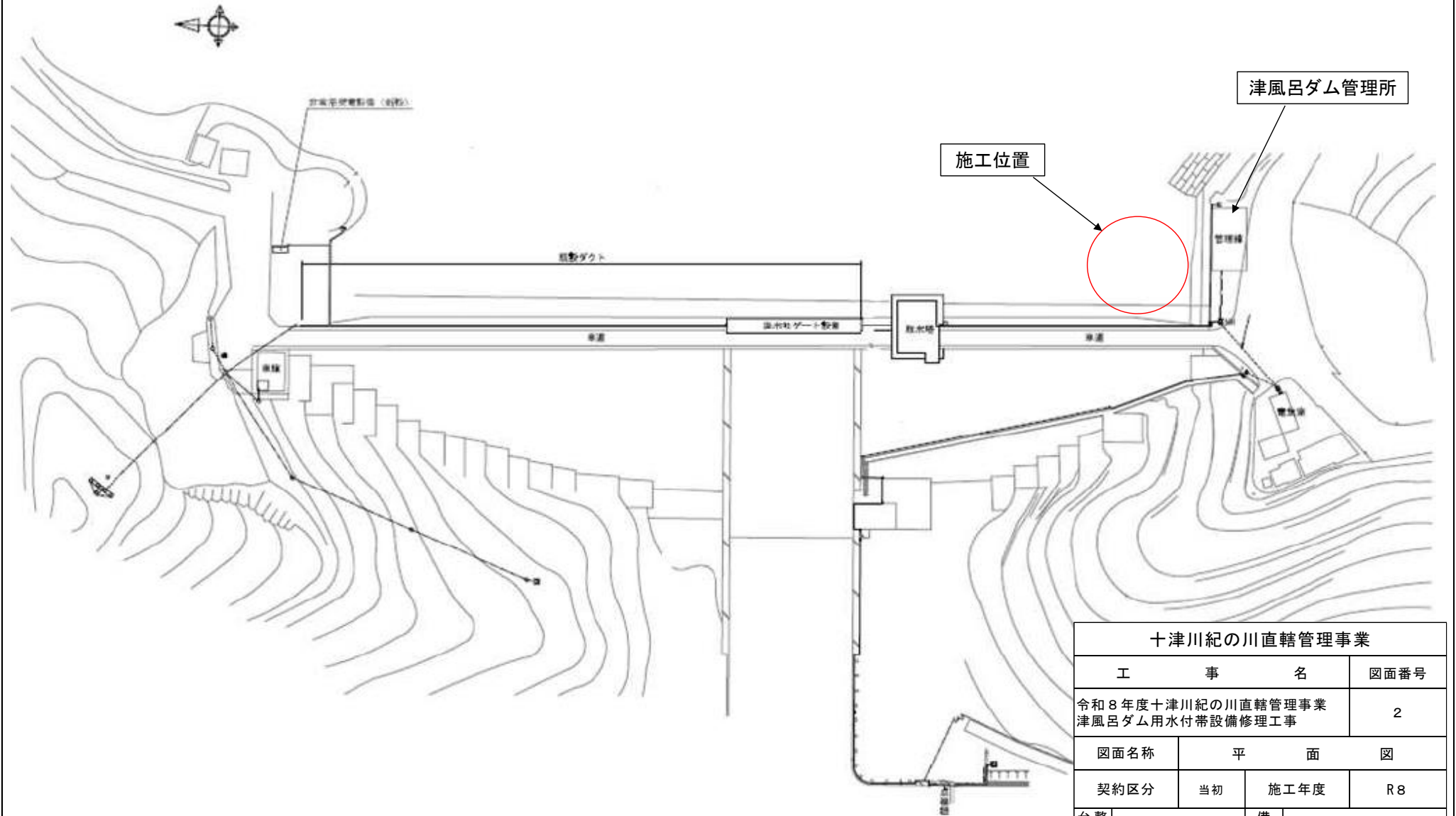


位置図

施工位置

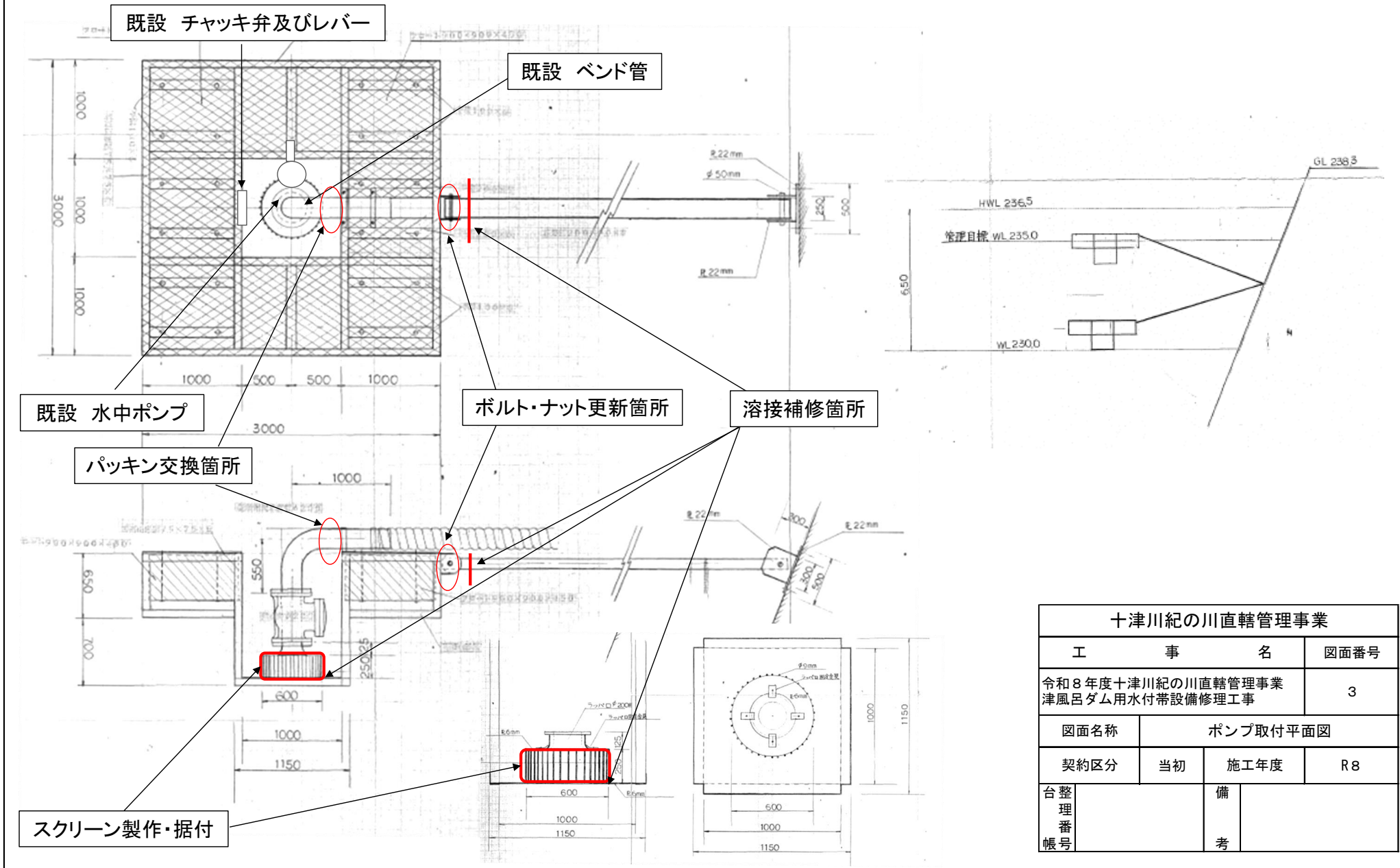
十津川紀の川直轄管理事業			
工 事 名			図面番号
令和8年度十津川紀の川直轄管理事業 津風呂ダム用水付帯設備修理工事			1
図面名称	位 置 図		
契約区分	当初	施工年度	R8
台 整 理 番 号		備 考	

平面図



十津川紀の川直轄管理事業			
工 事 名			図面番号
令和8年度十津川紀の川直轄管理事業 津風呂ダム用水付帯設備修理工事			2
図面名称	平 面 図		
契約区分	当初	施工年度	R8
台整理番号		備考	

ポンプ取付平面図

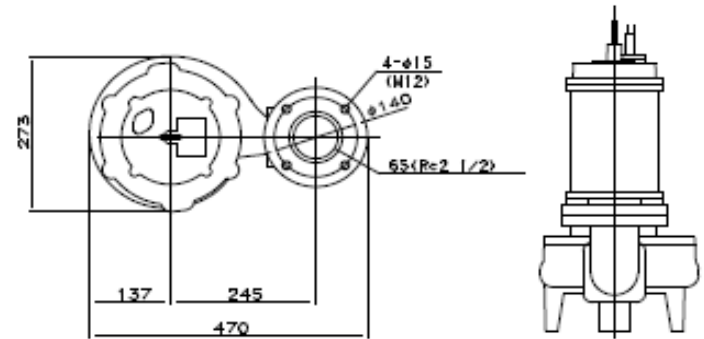
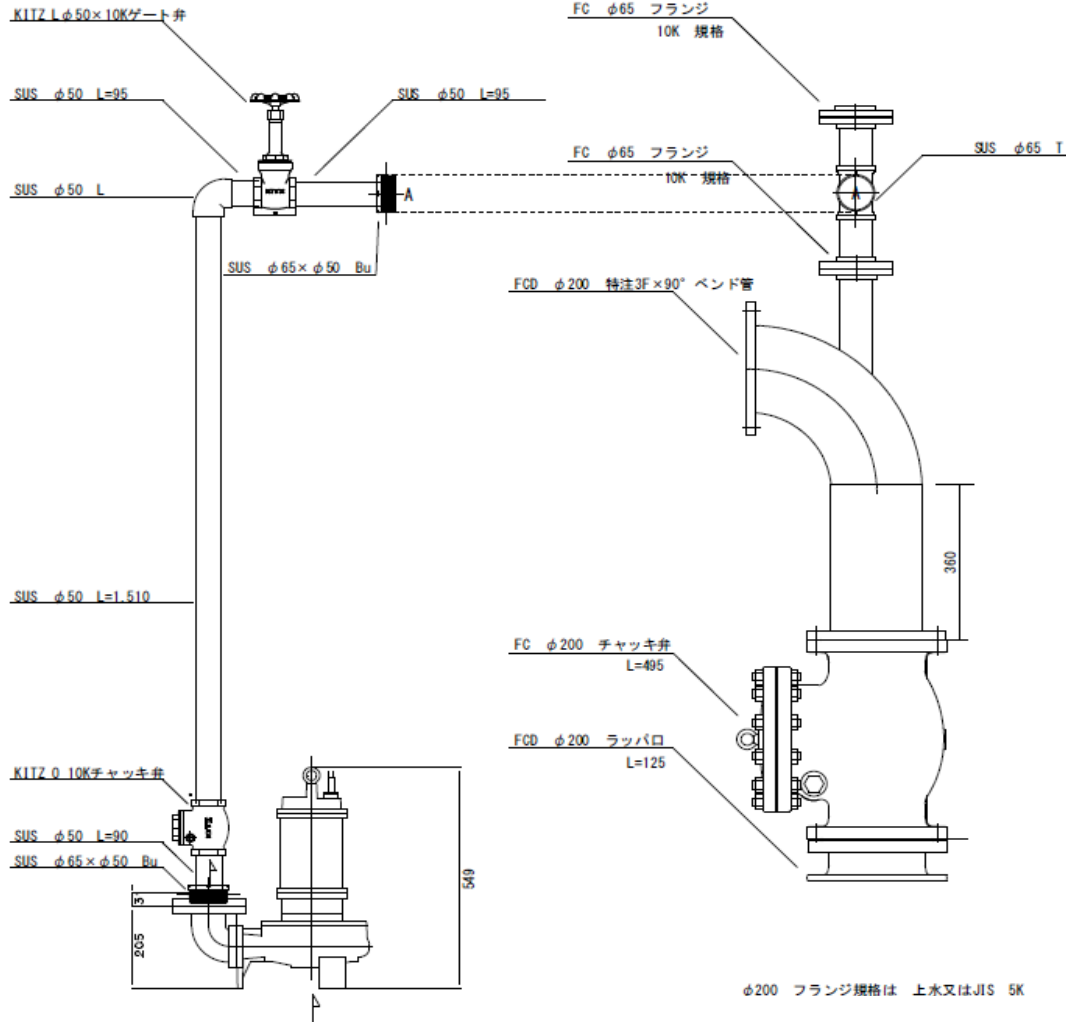


十津川紀の川直轄管理事業			
工 事 名		図面番号	
令和8年度十津川紀の川直轄管理事業 津風呂ダム用水付帯設備修理工事		3	
図面名称	ポンプ取付平面図		
契約区分	当初	施工年度	R8
台整理 番号 帳号		備 考	

ポンプ設備配管詳細図

ポンプ部配管詳細図

サイフォン部配管詳細図



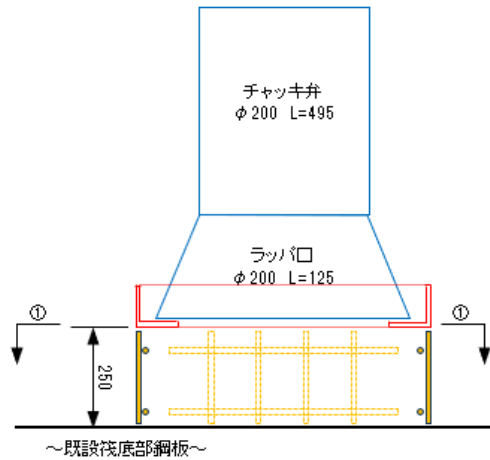
BU4-655/656-1.5

十津川紀の川直轄管理事業			
工 事 名		図面番号	
令和8年度十津川紀の川直轄管理事業 津風呂ダム用水付帯設備修理工事		4	
図面名称	ポンプ設備配管詳細図		
契約区分	当初	施工年度	R8
台整理番号 帳号		備考	

スクリーン構造イメージ図

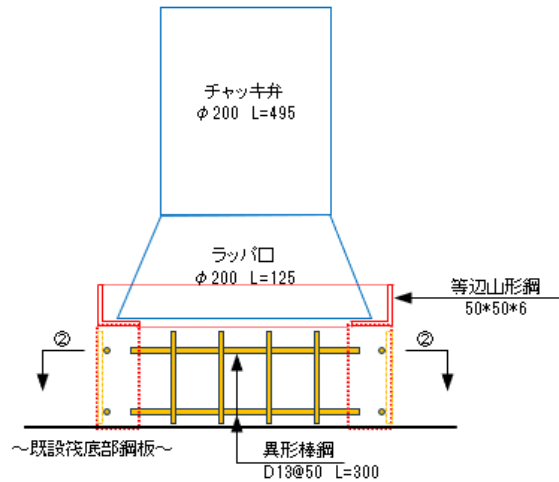
断面図(側面)

③-③ 断面



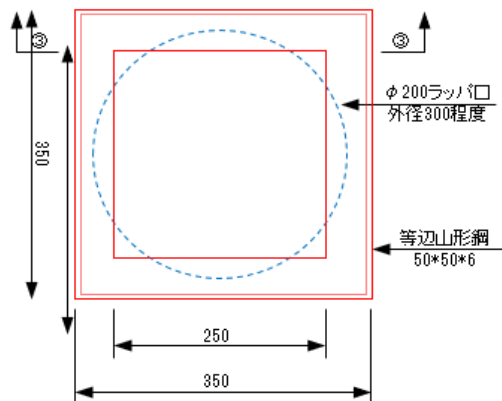
断面図(側面)

④-④ 断面



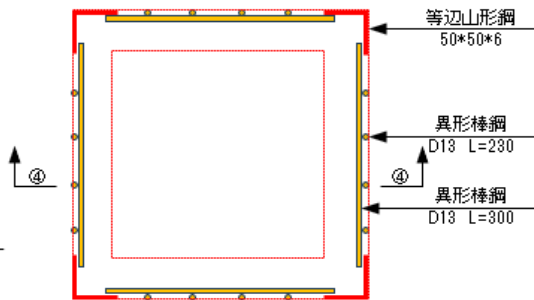
平面図(上部)

①-① 断面



平面図(底部)

②-② 断面



※異形棒鋼はSD295相当品

十津川紀の川直轄管理事業			
工 事 名		図面番号	
令和8年度十津川紀の川直轄管理事業 津風呂ダム用水付帯設備修理工事		5	
図面名称	スクリーン構造イメージ図		
契約区分	当初	施工年度	R8
台整理番号		備考	

切断・破損前写真



切断前(水中ポンプ・筏場状況)



切断前(水中ポンプ・筏場状況)



切断前(溶接補修・補強対象鋼材)



破損前_スクリーン・筏場状況

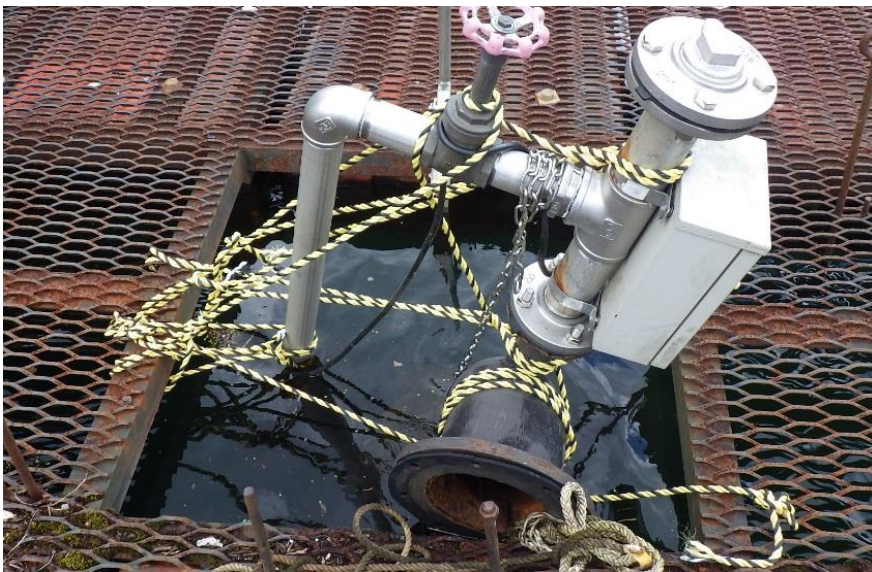
現況写真



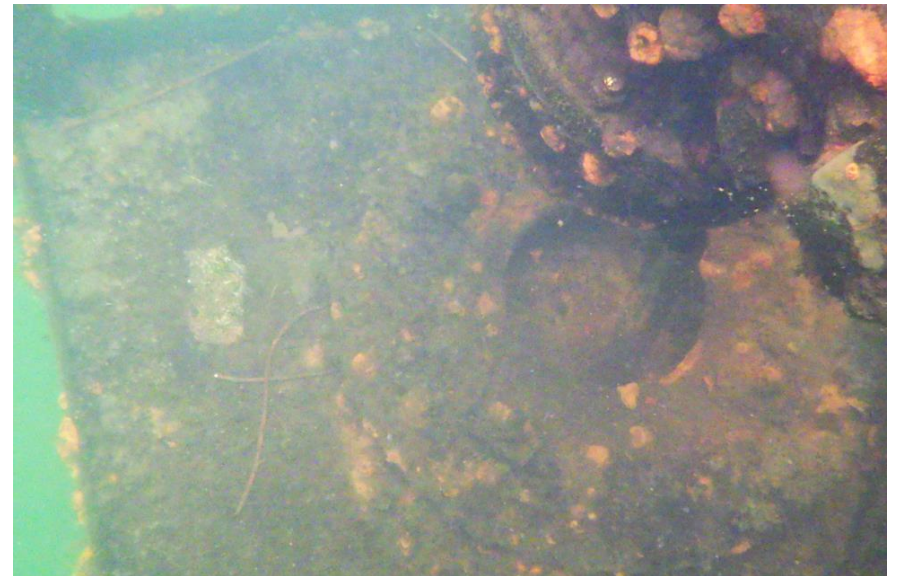
切断後_現況(溶接補修・補強対象鋼材)



切断後_現況(水中ポンプ・筏場状況)



切断後_現況(水中ポンプ・筏場状況)



破損後_スクリーン・筏場状況

現況写真



切断後_現況(溶接補修・補強対象鋼材)



切断後_現況(溶接補修・補強対象鋼材)



切断後_現況(溶接補修・補強対象鋼材)



切断後_現況(溶接補修・補強対象鋼材)